

図書館だより

📅 3月・4月の開館予定です（変更になることもあります）

日	月	火	水	木	金	土
3/8 休館	9 正○ 共◎	10 正○ 共◎	11 正○ 共◎	12 正○ 共◎	13 正○ 共◎	14 休館
15 休館	16 正○ 共◎	17 正○ 共◎	18 正○ 共◎	19 正休 共◎	20 休館 春分の日	21 休館
22 休館	23 正休 共◎	24 正休 共◎	25 正休 共◎	26 正休 共◎	27 正休 共◎	28 休館
29 休館	30 正休 共◎	31 正休 共△	4/1 休館	4/2 正○ 共◎	4/3 正○ 共◎	4/4 休館
4/5 休館	4/6 正○ 共◎	4/7 正○ 共◎	4/8 休館	4/9 正○ 共◎	4/10 正○ 共◎	4/11 休館

開館時間

正（正道館学習室） 共（共生図書館）

〇7:00~17:00 ◎9:00~19:30 △8:30~17:00

📖 新着本

ビバリウム(箱庭) Adoと私

素顔を一切公開していない歌手 Ado さんの初の自伝的小説。自分の殻を破ろうと、もがいていた時の思いが赤裸々に綴られています。
新しいステップを踏みあなたへ。

宮沢賢治 生誕130周年（2026年）

あまりにも有名な作家の1人である賢治さんについて図書館に来られた先生に「好きな作品」を書いていただきました。

📖 『よだかの星』(大正十一、十二年)

よだかは姿形は醜い鳥ですが、心は澄んだように優しい鳥でした。彼は、自分が生きている虫を食べその生命を奪わないと生きられないことに絶望します。そしてどこまでも高く昇っていきます。罪深い自分の存在を抹消するために。私は菜食主義者(ベジタリアン)ですがやはりよだかのように野菜ですらいだくときには申し訳なく感じます。
生きていくという営みそのものが宿す暴力性、切なさ、哀しさを、宮沢賢治は、淡々と、美しく、よだかの視点から描きます。今のSDG'sの考え方にも通ずる作品です。(ペンネーム…妄想禁止)

📖 関連読書『よだかの片思い』(島本理生・著)

直木賞作家・島本さんの描くこの作品は題名にも、モチーフにも『よだかの星』が関わっています。物語を旅するうちに読む者を前向きな気持ちにさせてくれる良質な作品です。

📖 『銀河鉄道の夜』

この作品は友人との関わりや銀河への旅を通して、他者の為に生きることの大切さや本当の幸せとは何かという問いかけをしていると言われます。
宇宙好き、鉄道好きの私は題名にひかれて読み始めました。未完の名作『銀河鉄道の夜』をぜひどうぞ。(ペンネーム…うっちゃん・てっちゃん)

📖 関連読書『友愛の日本史』(かみゆ歴史編集部)

73通もの手紙を送った親友「保坂嘉内」との関係は、この『銀河鉄道の夜』を想起させることが近年わかってきました。興味深い内容が記されています。他にも、夏目漱石×正岡子規、津田梅子×永井繁子×山川捨松×アリス・ベーコン、石川啄木×金田一京助などのプロロマンス、シスターフッドの様子が描かれています。

📖 『風の又三郎』 物語全体に流れるユーモアと世界観が好きです。「どっどど どどうど・」の表現も賢治ワールドに浸れ、この物語は自分の人生のオアシスでもあります。(ペンネーム…momo)

📖 関連読書『八月の御所グランド』(万城目学・著) 温かな風に吹かれたような幻想青春小説。直木賞受賞作です。

📖 この他に『グスコブドリの伝記』、『オツベルと象』、『虔十公園林』なども挙がりました。

📖 新着本『空木の庭』(いとうみく・著)・あの家に咲く空木の花言葉は秘密。家庭という密室の扉を開けるのは誰が、いつ？
『被告人AI』(中山七里・著)・介護ロボットのAI「リタ」が高周波を発振させたせいで、ペースメーカーが誤作動を起こします。責任はAIであるリタか、製造元の会社にあるのか？人とAIの倫理観や哲学を問う作品です。